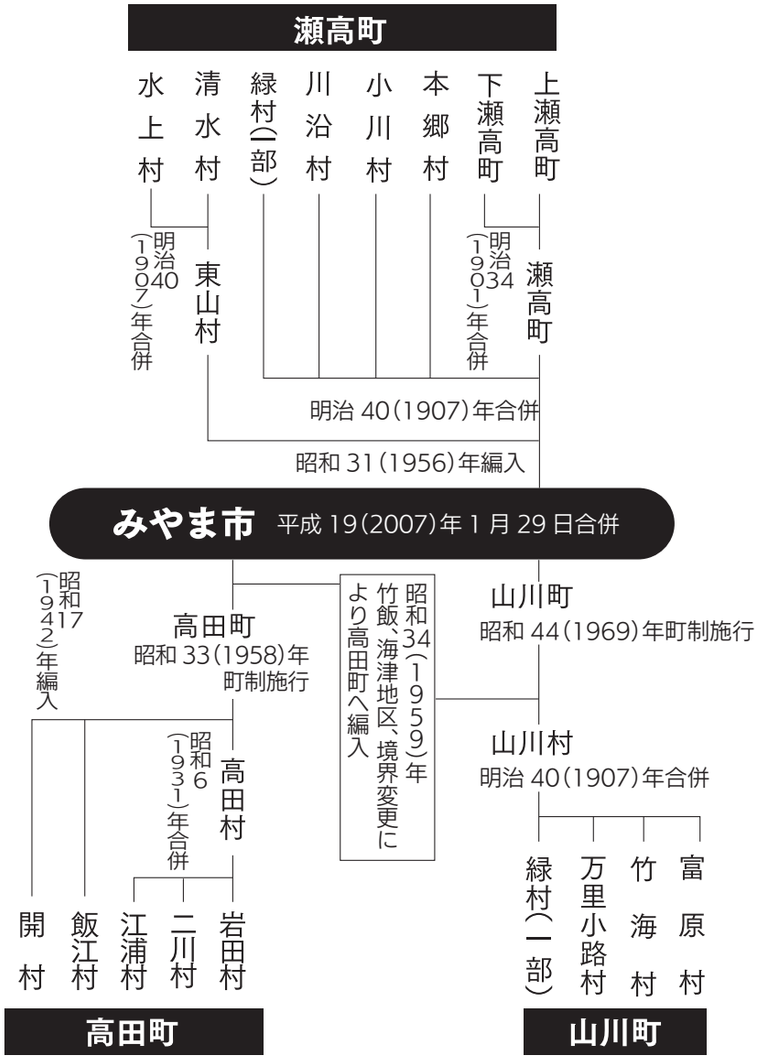
【みやま市の誕生】

山門郡の２町であった瀬高町と山川町、三池郡の高田町の３町は、少子高齢化の進展や将来の財政運営などに対応するため、合併協議会を設置して合併に向けた協議をスタートさせました。

全部で13回開催された合併協議会を経て、平成18（2006）年3月には調印式、合併の議決を終え、同月、福岡県知事へ3町合併の申請書が提出されました。

これを受けて、平成18（2006）年７月13日に総務大臣により瀬高町・山川町・高田町の合併の告示が行われ、翌年の平成19（2007）年1月29日に「みやま市」が誕生しました。

「みやま市」の名称は、山門郡と三池郡の名称にちなみ、また３町にある清水山、御牧山、愛宕山の３つの山、美しい山、海と山に囲まれた豊かな市をイメージさせます。